



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月12日

上場会社名 ダイニック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3551 URL http://www.dynic.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大石 義夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部門統括 (氏名) 木村 博 (TEL) 03-5402-3132
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	30,621	1.8	698	△2.1	802	5.2	450	△21.3
2019年3月期第3四半期	30,076	0.6	713	△18.9	763	△25.8	572	△32.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 △100百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 △318百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	53.09	—
2019年3月期第3四半期	67.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	56,310	20,008	34.9
2019年3月期	54,587	20,194	36.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 19,628百万円 2019年3月期 19,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期(予想)期末の配当金30円は、創立100周年記念配当を含んでおります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	1.4	1,250	24.8	1,350	25.8	900	25.6	106.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	8,504,747株	2019年3月期	8,504,747株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	30,177株	2019年3月期	30,135株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	8,474,592株	2019年3月期3Q	8,474,651株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いたものの、製造業を中心に景況感が悪化しており、消費税増税や大規模な自然災害の影響等もあり、先行き不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、引き続き収益改善への取り組みを継続してまいりました。

その結果、売上高は30,621百万円（前年同四半期比1.8%増）となりました。利益面につきましては、営業利益が698百万円（前年同四半期比2.1%減）、経常利益が802百万円（前年同四半期比5.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は450百万円（前年同四半期比21.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1,723百万円増加し、56,310百万円となりました。これは主に現金及び預金が470百万円、受取手形及び売掛金が1,069百万円、電子記録債権が681百万円増加し、投資有価証券が761百万円減少したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して1,908百万円増加し、36,302百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が411百万円減少し、短期借入金が2,225百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して186百万円減少し、20,008百万円となりました。これは主に利益剰余金が238百万円増加し、その他有価証券評価差額金が441百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2019年5月16日発表の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,387,220	3,857,227
受取手形及び売掛金	8,521,914	9,590,647
電子記録債権	3,140,678	3,821,638
商品及び製品	3,935,292	4,149,401
仕掛品	1,232,543	1,239,298
原材料及び貯蔵品	2,430,884	2,326,752
その他	527,209	597,417
貸倒引当金	△81,549	△80,358
流動資産合計	23,094,191	25,502,022
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,060,093	16,230,882
減価償却累計額	△10,786,190	△10,948,499
建物及び構築物（純額）	5,273,903	5,282,383
機械装置及び運搬具	22,863,788	22,977,307
減価償却累計額	△19,062,502	△19,279,557
機械装置及び運搬具（純額）	3,801,286	3,697,750
工具、器具及び備品	2,935,272	2,931,865
減価償却累計額	△2,575,294	△2,576,823
工具、器具及び備品（純額）	359,978	355,042
土地	10,204,033	10,203,952
リース資産	328,573	312,381
減価償却累計額	△175,341	△140,317
リース資産（純額）	153,232	172,064
使用権資産	—	344,335
減価償却累計額	—	△73,655
使用権資産（純額）	—	270,680
建設仮勘定	264,833	280,888
有形固定資産合計	20,057,265	20,262,759
無形固定資産		
のれん	71,445	60,164
その他	73,756	61,031
無形固定資産合計	145,201	121,195
投資その他の資産		
投資有価証券	7,902,753	7,141,780
繰延税金資産	159,826	164,979
投資不動産	3,388,232	3,373,238
減価償却累計額	△933,219	△964,374
投資不動産（純額）	2,455,013	2,408,864
その他	814,067	749,297
貸倒引当金	△40,840	△40,737
投資その他の資産合計	11,290,819	10,424,183
固定資産合計	31,493,285	30,808,137
資産合計	54,587,476	56,310,159

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,251,108	8,840,240
短期借入金	12,339,033	14,564,518
リース債務	60,327	111,038
未払法人税等	87,357	117,569
賞与引当金	379,489	311,650
役員賞与引当金	22,000	20,372
環境対策引当金	6,530	4,504
設備関係支払手形	432,406	365,804
その他	927,683	1,213,659
流動負債合計	23,505,933	25,549,354
固定負債		
長期借入金	5,926,106	5,873,265
リース債務	115,403	342,962
繰延税金負債	1,729,344	1,537,583
再評価に係る繰延税金負債	1,298,595	1,298,595
環境対策引当金	10,397	11,133
退職給付に係る負債	1,526,760	1,395,247
その他	281,031	293,730
固定負債合計	10,887,636	10,752,515
負債合計	34,393,569	36,301,869
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,795,651	5,795,651
資本剰余金	944,696	944,696
利益剰余金	8,163,340	8,401,432
自己株式	△32,749	△32,780
株主資本合計	14,870,938	15,108,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,622,317	2,181,268
土地再評価差額金	2,799,017	2,799,017
為替換算調整勘定	△274,422	△374,901
退職給付に係る調整累計額	△95,201	△86,671
その他の包括利益累計額合計	5,051,711	4,518,713
非支配株主持分	271,258	380,578
純資産合計	20,193,907	20,008,290
負債純資産合計	54,587,476	56,310,159

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	30,076,399	30,620,871
売上原価	24,530,960	25,012,589
売上総利益	5,545,439	5,608,282
販売費及び一般管理費	4,832,446	4,910,490
営業利益	712,993	697,792
営業外収益		
受取利息	13,229	18,827
受取配当金	118,663	114,711
受取賃貸料	152,414	148,475
雑収入	144,342	136,655
営業外収益合計	428,648	418,668
営業外費用		
支払利息	132,943	149,633
為替差損	88,019	20,092
雑損失	158,054	144,551
営業外費用合計	379,016	314,276
経常利益	762,625	802,184
特別利益		
固定資産売却益	25,230	1,099
特別利益合計	25,230	1,099
特別損失		
固定資産売却損	2,626	—
固定資産処分損	28,230	31,704
投資有価証券評価損	—	129,445
特別損失合計	30,856	161,149
税金等調整前四半期純利益	756,999	642,134
法人税等	259,767	213,266
四半期純利益	497,232	428,868
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△74,836	△21,089
親会社株主に帰属する四半期純利益	572,068	449,957

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	497,232	428,868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△757,451	△441,049
為替換算調整勘定	△79,835	△101,830
退職給付に係る調整額	19,899	8,530
持分法適用会社に対する持分相当額	2,065	4,991
その他の包括利益合計	△815,322	△529,358
四半期包括利益	△318,090	△100,490
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△223,218	△83,041
非支配株主に係る四半期包括利益	△94,872	△17,449

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準(IFRS)を適用している一部の在外子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表において有形固定資産の「使用权資産(純額)」として270,680千円が計上され、流動負債及び固定負債の「リース債務」にそれぞれ50,419千円、219,336千円が含まれております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	印刷情報 関連事業	住生活 環境関連 事業	包材関連 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	12,703,744	10,244,134	5,019,399	27,967,277	2,109,122	—	30,076,399
セグメント間の内部売上高 又は振替高	153,341	4,697	151	158,189	750,394	△908,583	—
計	12,857,085	10,248,831	5,019,550	28,125,466	2,859,516	△908,583	30,076,399
セグメント利益	759,775	280,942	297,327	1,338,044	85,060	△710,111	712,993

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファンシー商品及び運送・庫内整理等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△710,111千円には、セグメント間取引高消去44,419千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△754,530千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	印刷情報 関連事業	住生活 環境関連 事業	包材関連 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	13,180,452	10,358,296	5,025,055	28,563,803	2,057,068	—	30,620,871
セグメント間の内部売上高 又は振替高	145,715	6,546	156	152,417	768,483	△920,900	—
計	13,326,167	10,364,842	5,025,211	28,716,220	2,825,551	△920,900	30,620,871
セグメント利益	726,965	301,980	305,218	1,334,163	85,074	△721,445	697,792

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファンシー商品及び運送・庫内整理等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△721,445千円には、セグメント間取引高消去46,811千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△768,256千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。